

2026 年 9 月 29 日

報道関係者各位

日鉄興和不動産株式会社

東京建物株式会社

安田不動産株式会社

**目黒区目黒三丁目の第一種低層住居専用地域に誕生
敷地面積 14,000 m²超、緑と暮らす環境自然配慮型低層レジデンス
全 197 邸『リビオ目黒三丁目』エントリー受付開始**

日鉄興和不動産株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：三輪 正浩）、東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員：小澤 克人）、安田不動産株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：安田 守）は、東京都目黒区目黒三丁目に計画している分譲マンション『リビオ目黒三丁目』（総戸数 197 戸）の物件公式ホームページを公開し、エントリー受付を開始いたしました。なお、本物件の販売は 2027 年 3 月下旬を予定しております。

本物件は、目黒駅 1 キロ圏内にありながら、第 1 種低層住居専用地域ならではの閑静で緑豊かな住環境が広がる地に、敷地規模 14,000 m²超の雄大な土地に誕生する総戸数 197 戸の低層レジデンスです。自然環境と建築を統合し景観を美しく整える「修景邸宅思想」のもと、都心にありながら森に抱かれて暮らすヴィラのような静謐な住まいを、上質な暮らしを求める方々へお届けします。



▲外観完成予想 CG

『リビオ目黒三丁目』の特徴

① 目黒・中目黒を生活圏とする、高台邸宅アドレス

JR 山手線・東京メトロ南北線・都営三田線・東急目黒線が利用できる「目黒」駅と、東急東横線・東京メトロ日比谷線が利用できる「中目黒」駅を生活圏（徒歩 16 分）とするポジション。そして第一種低層住居専用地域ならではの落ち着いた住環境が広がる立地です。広尾・恵比寿など都心主要エリアへのスムーズなアクセスに加え、目黒川の桜並木や目黒区民センターをはじめとした自然・文化施設が身近に揃い、利便性と住環境を兼ね備えた暮らしを享受できます。

② 約半世紀の緑を受け継ぎ、育てる 『目黒の森の再生』

広大な敷地を活かし、この地に受け継がれてきた緑を未来へと継承します。緑をただ眺める風景としてではなく、"ヒューマンポジティブ"の思想のもと、自然と人の双方にプラスが生まれる循環を育んでいきます。住まう人の心身を豊かにしながら緑もまた育っていくその関係を礎に、リビオ初の取り組み「(仮称) GREEN DIALOG」をはじめ、緑とともにある"一人ひとりの暮らしと人生"を豊かにする取り組みを実施してまいります。

■ 1,000 本を超える植樹・緑化率 30%超

約 14,000 m²の敷地に、既存樹木を活かしながら在来種を主体とした 4,000 m²超の緑地を確保。

緑化率 30%超のランドスケープが、四季折々に深まる森の景観を描きます。

■ ネイチャーポジティブ×環境認証の取得

自然環境調査により東京都の“保護上重要な野生生物種”の生息を確認したことを踏まえ、保護対策の実施と在来種主体による植栽計画で生態系の回復を図ります。生物多様性保全に配慮した「ABINC 認証」と緑地を評価する「SEGES 認定」の同時取得をしています。

■ 半世紀の桜を、五十年先へ継承

目黒は歌川広重『江戸名所百景』にも描かれた桜の名所。敷地内に息づく桜を接ぎ木により再生し、五十年先まで語り継がれる目黒の新たな桜を育みます。



ABINC 認証（取得済） SEGES 認定（取得済）

※記載内容は現在検討中のものであり今後変更になる可能性があります。

・ ABINC 認証 = 生物多様性保全に取り組む「いきもの共生事業所®認証」。

・ SEGES 認定 = 「そだてる緑」「都市のオアシス」「つくる緑」の 3 種類で緑地のすばらしさを客観的に評価する制度。

③ ウェルビーイングを満たす共用部と、上質な専有部

■ 多彩な共用施設

キッチンラウンジ、オーナーズラウンジ、ルーフガーデン、ワーク&スタディラウンジ、木製フィットネスマシンを設えたフィットネススタジオ、ウェルネススタジオなど、ウェルビーイングを満たす多彩な共用施設を計画しています。

■ 開放感あふれる専有部

住戸に約 2.2m のハイサッシを採用し（一部住戸除く）、緑と一体となった明るく開放的な住空間を実現。さらに、住戸とバルコニーの床段差を抑えたフラットサッシにより、室内から最大約 2.5m の奥行きあるバルコニーのウッドデッキへと床がひと続きにつながる、アウトドアリビングのような設えを計画しています。

■ 環境・防災に配慮した設備仕様

ZEH-M Oriented 水準の省エネ性能と BELS 取得を予定するほか、太陽光発電・蓄電池によるスマートエネルギーを活用します。

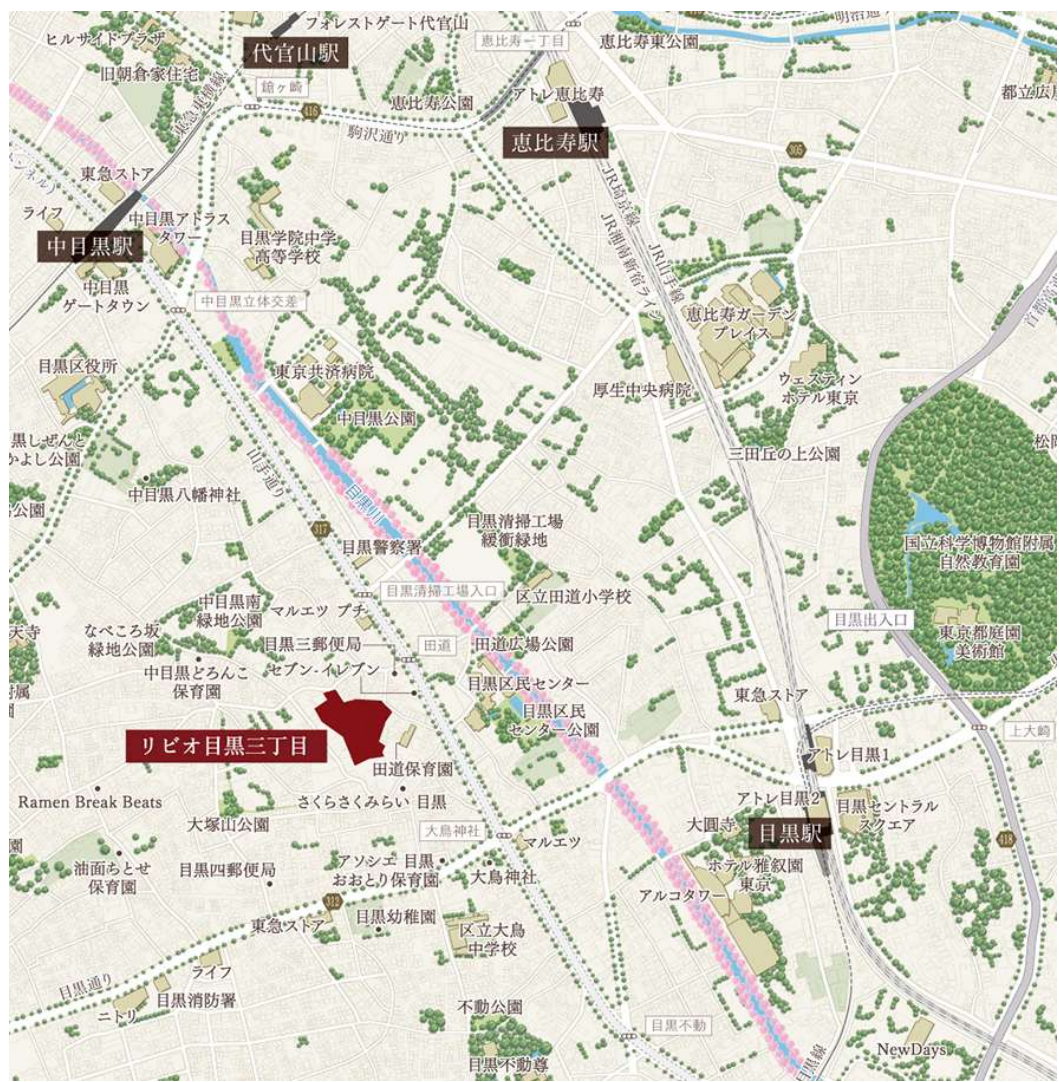


▲メインエントランス完成予想 CG



▲ゲート完成予想 CG

■『リビオ目黒三丁目』現地案内図



■『リビオ目黒三丁目』物件概要

物件名称	リビオ目黒三丁目
所在地	東京都目黒区目黒三丁目814番1、814番2他（地番）
交通	JR山手線・東京メトロ南北線・都営三田線・東急目黒線「目黒」駅 徒歩15分 東急東横線・東京メトロ日比谷線「中目黒」駅 徒歩16分
総戸数	197戸
敷地面積	14,087.19㎡
用途地域	第一種低層住居専用地域
分譲後の権利形態	専有部分は区分所有権、敷地・共用部分は専有面積割合による所有権の共有
構造・規模	鉄筋コンクリート造 地上6階建 一部鉄骨造
間取り／専有面積	1LDK+S～3LDK／47.97㎡～124.87㎡
事業主	日鉄興和不動産株式会社、東京建物株式会社、安田不動産株式会社
設計・施工	株式会社長谷工コーポレーション
管理会社	日鉄興和不動産コミュニティ株式会社（予定）
工事完了年月	2028年8月下旬（予定）
引渡可能年月	2028年9月上旬（予定）
販売開始時期	2027年3月下旬（予定）

■日鉄興和不動産株式会社のマンションブランド「リビオ」について

日鉄興和不動産のマンションブランド「リビオ」は“人生を豊かにデザインするためのマンション”をコンセプトとしています。幅広いエリア、幅広いお客様のニーズにこたえる物件ラインナップを取り揃えております。お客さまひとりひとりの人生を豊かにするために考え続けるマンションブランドです。

リビオブランドサイト：<https://sumai.nskre.co.jp/>

人生をデザインしよう、リビオと。

Life Design! with

LIVIO

■リビオ目黒三丁目公式ホームページ（9月29日（火）公開予定）

・物件公式ホームページ：<https://livio-sumai.jp/pj/meguro/>